

市民派ネット通信

〒562-0003 箕面市西小路4-6-1 市民派ネット控え室 Tel& Fax 072-724-6703 e-mail : shiminhanet@gikai.city.minoh.osaka.jp



団結と英知で、復興へ 今、何ができるかを考えよう!

東日本大震災で被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

緊急支援のための補正予算を可決

この予算は大阪府が府下で取り組む被災者を受入れるための市営住宅などの整備、箕面市内の一般家庭が行なうホームステイ(約30件)の謝礼などです。しかし、被災者支援には色々な課題があります。まったく文化や環境の異なる地域で暮らしていた、しかも想像を絶する体験をされた人々を受け入れるには、受け入れる側にもさまざまな心構えが必要です。

このたびの被災者支援は長期化が見込まれるため長期支援に備えた組織づくりが求められます。また、地域コミュニティを大切にしたい受け入れ態勢も重要です。受け入れ側は本腰を入れた取組が必要で、生活支援・医療・介護・就学・こころのケアなどの配慮が不可欠です。そのような支援は今後の箕面のまちづくりや防災にも役立つことでしょう。

大震災対策に関する緊急決議を全会一致で可決
箕面市議会は、原子力発電所の放射能漏れ事故対策や正確な情報開示を求め、国に対し、速やかな情報の共有化と安全対策など、万全を講じるよう決議をあげました。



釜石市内での箕面隊の消防活動(写真提供:箕面市)

日頃からの地域コミュニティづくりが大切!

災害時の要援護者は高齢者だけにとどまりません。まもなく地域の課題を解決するための地域福祉計画が策定されますが、地域の課題は日ごろから把握しておかなければなりません。そのためにも、細やかなコミュニティの再生が大切です。

原子力発電所を見直すとき
市民派ネットは緊急の集いを企画しました。

緊急企画 5月8日(日)14:00~

福島原発と「これから」を考える

講演: 末田 一秀さん

『はんげんぱつ新聞』編集委員

場所: グリーンホール1階(大会議室)

原発の現状を知り、私たちはこれから何をなすべきか考えていきたいと思います。(参加費無料)



社会福祉協議会・ボランティアセンターで支援物資を受付

市民派ネットは、2011年度予算の修正案を提出 予算を、福祉と市民生活に優先配分!

倉田市長は、「箕面市の最大の財政課題は、経常収支比率の高さにある」といい、就任早々に打ち出した「緊急プラン・ゼロ試算」を推し進め、福祉予算や市民サービスの削減を行ってきました。一方では、彩都新市街地開発に関連する公共工事や北急延伸に多額の予算をつぎ込んでいます。

市民派ネットは、格差が広がっている今こそ“ともに支えあう社会”を目指したまちづくりに、福祉や市民生活を優先した予算配分すべきと考え、議会に修正予算を提出しました。

市民派ネットの修正案

修正した事業		修正の理由
1 地域交付金制度 コミセン、地区福祉会、守る会に受け皿を作り、そこに一括して配分する交付金	削除 1,525千円	3団体のみが対象で、どの地域も受け入れ態勢ができていない。その他の団体や小規模グループは除外される危険性がある。
2 多世代交流センター運営者選定のための費用 (養護老人ホーム、高齢者福祉施設、子そだて支援センター)旧清掃工場跡地に養護老人ホーム・新永寿荘、松寿荘、子そだて支援施設を併設した多世代交流センターの建設・運営をする法人を、企画提案による入札方式で決める費用。	削除 100千円	単に高齢者施設と子そだて施設を一緒に建設するだけで、多世代交流の本来の役割を考えていない。選定された法人は指定管理者(10年間)となり、その後は非公募。指定管理者制度導入は見せかけ。
3 国民健康保険、介護保険の窓口の外注化 窓口を派遣職員にする。派遣は契約以外の業務はできない。	削減 11,344千円	市民と向き合う窓口こそ職員の丁寧な対応が必要。派遣代を削減、職員の給与を復活。
4 第2名神高速道路促進のための予算 第2名神高速道路促進のための特別交通費	削減 128千円	水枯れなど道路建設による箕面の山に大きな影響が懸念されるが、その対応策が示されていないため。
5 北大阪急行線延伸関連の予算 北急の延伸のための調査委託費と基金の積立など	削減 104,776千円	予算配分の優先順位の問題と、市民に十分な情報提供をした上での合意形成ができていないため。
6 国文4号線道路建設負担金 彩都の連絡道路新設のための費用。都市整備機構に施工を代行してもらう。	削除 101,935千円	そもそも箕面市が負担しなければならないのか。環境調査なども十分おこなわず、景観検討なども議会、市民に情報提供されていない。
7 私立幼稚園児保護者への補助金 ゼロ試算で削減予定だった高額所得者への補助金を残し、さらに追加の補助金を新設。市民税非課税層などには支給なし。	削除 4,329千円	長時間保育を幼稚園に要請しながら、「保護者にはこの制度を推進する考えは無い。」など矛盾した施策。所得制限を設け、課税所得1000万円超の世帯への補助金を削除。
8 学力調査採点委託費 全国学力・学習状況調査採点のための委託費	削除 2,832千円	今年は抽出調査のところ、わざわざ全校で毎年行う意味は薄く、不要。
9 児童・生徒就学援助を増額 要保護世帯へ児童・生徒の就学に必要な経費を支援。	増額 3,500千円	昨年に認定基準を1.3から1.0に切り下げたものを元に戻す。中学生には前年どおりクラブ活動費も対象に。
10 福祉予約バスを昨年度並みに復活 障害者や高齢者の利用できる対象を大幅に削減し、昨秋からは借り上げ車両も削減して運行。	増額 5,856千円	昨年前半並み(借上げ車両を減らす前)の運行を確保し、より多くの方が利用できるように増額する。
11 借上の公営住宅を増やす 経済的困窮者に安価な住宅を提供	増額 22,000千円	住居の確保は文化的生活の最低限の権利でありセーフティネットでもある。100戸相当の借上げを提案
12 国民健康保険事業に繰り入れを増額 国民健康保険の構造的赤字を、料率を見直し3年で単年度赤字の解消を目指す。	増額 140,000千円	保険料率の見直し(値上)方針が出された。保険加入者の負担を軽減するために、一般会計から繰り入れる。
13 収支差額を、財政調整基金に繰り入れる	55,613千円	収支の差額は基金にプールする

常任委員会

市民派ネットの3人が、それぞれが所属する各委員会の報告です。

総務常任委員会 中西 智子



箕面都市開発(株)について、議会も経営
チェックできるよう情報提供を要望
地域の拠点施設〈小野原東の多世代交流センター〉
の管理者は公募で決めよ！
あらたな公共の担い手は地域住民を視野に。
防災・災害復興には女性の視点を！
北急延伸が本当に必要か、デメリットも公開して
全市的議論を行うべき。
議会に説明できない事業は認められない！（防犯
カメラに1億円？ 事業の明細示さず、不透明）

競艇事業は、固定費であるはずの家賃が、売上げ
に連動する変動費になるなど公営事業になじまず
不透明。改善求め、当初予算には反対。
担当している総務常任委員会では、予算配分の傾
向や、今年度に提案された事業についてチェックし
ました。
効率を優先させるために、公の施設の管理を公募
ではなく特定の事業者へ委託させ、NPO や市民が
参入できない状況が目立ちます。
また、議会に説明できない事業が散見されました。
不透明な行政運営が浮き彫りになり、説明責任を果
たすよう厳しく求めました。

文教常任委員会 森岡 秀幸



子育て支援の新展開とは誰のための
もの？
～保育所だけじゃない、子育ての選択肢を拡充し
ます～とあって、新たに私立幼稚園とそこに通園す
る保護者に補助金を出す条例案と予算案がでました。
保護者への国の補助金は所得制限を設け、高額所得
者には補助していませんが、市は独自に高額所得者
にも年額12万円を支給しています。今回は、生活
保護世帯に年6万円、高額所得者の4、5歳児を対
象に4万円を上乗せし、更に今まで対象でなかった

3歳児世帯には一挙に年額16万円を補助します。市
民税非課税世帯や、市民税所得割非課税世帯には国
の補助金のみで、今回の措置でも市の補助はゼロで
す。高額所得層への補助は適切なのでしょうか。こ
の施策を“多様な選択肢”と言うが、長時間保育を
希望してもそのための補助金は出ません。理由は、
長時間保育を推進するためのものではないと言った
り、公立幼稚園との保護者の負担の差を埋めるもの
だと答えたりで、どう見てもゼロ試案で削減すべき
補助金を名目を変えて復活させる制度としか思えま
せん。
その他地域一括交付金予算などを質しました。

民生常任委員会 尾上 てるみ



国保料の値上に反対！
国保・介護保険の窓口は外部委託よ
りも職員で。
稲に建設予定の多世代交流センターは再検討を！
高齢者のごみだしは地域の実情に合わせた支援を要望。
国民健康保険料はすでに2年連続値上げされてい
ます。今後、国保運営協議会の答申どおり今年も値
上げとするとたとえば年間所得400万の4人世帯（大
人2人と子ども2人）では約55万6千円からさらに
2万2千円値上げとなり約57万8千円と総所得の
14.5%になります。これ以上の値上げは苦しい家計
をますます圧迫するので反対です。
また、国民健康保険と介護保険の窓口担当は専門
知識と経験が必要なうえ守秘義務の徹底が必要なた

め、短期の派遣社員でなく職員で対応するように求
めました。
多世代交流センター（養護老人ホーム新「永寿園」
と老人福祉センター新「松寿荘」子育て支援センタ
ー）は指定管理者制度による民間設置・民間運営な
どを前提に進めています。新「永寿園」と老人福祉
センター新「松寿荘」の建替えには賛成ですが、施
設運営費の削減を最優先にして施設建設や施設運営
を指定管理者に丸投げする内容には反対です。施設
全体の具体的な中身の議論はまだこれからです。よ
りよい事業にするためには結論ありきではなく再検
討すべきです。
ごみだし困難の高齢世帯を自治会・子ども会が支
援するモデル事業は、自治会加入していない世帯や
地域もあり、自治会に加入していなくても受けれる
支援のあり方を要望しました。

トピックス&お知らせ

「議員年金」廃止へ、

しかし在職12年以上は“生涯満額”支給！

今年6月1日付けで地方議会議員年金制度が廃止になる予定です。しかし、議員共済会は今後も存続。現時点で在職12年以上の議員（元議員含む）には、生涯にわたり、満額受給の権利があります。今年の6月在職時点で通算の在職が12年に満たない議員はたとえ今後12年以上務めたとしても、議員年金は支給されません。そして財源には、市民の税金13億円がつぎ込まれます。今年度は約1億5千万円を予算計上済み。（そのほかに、自らが納めてきた共済金と12年未満の議員が納めてきた共済金の2割+これまでの市の負担金も充てられます）

本来は年金を一元化して、掛け金に応じた年金が支給されるべきでしょう。この案は全国市議会議長会でまとめられ、国会で決定されます。なお、この2月議会では、受給資格のある議員（10名）からの「満額支給を改めて減額しよう」という意見は一切ありませんでした。財政が厳しく、国保料の値上げをはじめ市民に負担を強いる一方で、自分たちの老後の暮らしはしっかり守る、という姿勢はいかがでしょうか。（議員の任期は一期4年です）

6月定例議会

5月24日(火)...意見書・決議案(会派提出)、
 請願 午後5時15分締切り
 5月30日(月)...本会議(条例、補正予算等の説明・質疑)
 6月1日(水)、2日(木)、3日(金)、6日(月)
 ...常任委員会
 6月17日(金)...本会議(各委員長報告・討論・採決、一般質問)
 6月20日(月)...本会議(一般質問)
 いずれも午前10時からの予定です。どなたも傍聴できます。
 問合せ先(議会事務局)/072-724-6705

編集後記

東北大震災で、さわさわと心が落ち着きません。自分たちに何ができるのかというもどかしさや、被災者への想いで胸がしめつけられます。非常事態がおこると高齢者、障害者（児）、医療的ケアが必要な人、外国人、妊婦さんなど弱い人たちの配慮が行き渡らなくなります。さまざまな想像力を駆使して、政策に生かしていかなば！

審議会や各種委員会の報酬は再検討を！

市税収入が年々減少し、市の財政が厳しいと言われる昨今、各種委員会・審議会委員の報酬も仕事内容に見合ったものになっているかどうか、



競艇イメージ

精査しなくてはなりません。仕事内容や出務日数、活動内容などを公開して、誰でもチェックできる体制が必要です。とくに、競艇審議会委員は、全員が議員。（25名中3名の議員は敢えて委員を辞退）議員ならば、委員会で議論できる場があるため、審議会のあり方から見直すべきですが、毎月開催されないのに報酬が1万8千円×12ヶ月というのは、検討の余地ありです。ちなみに競艇審議会委員の平均出務日数は8.4日です。出務数の少ない一般の審議会等の委員報酬は月額7,400円/1日です。せめて、これに合すべきではないでしょうか。

なお総務常任委員会において、中西委員が市民も含めて審議会等の見直しをと求めましたが、市長は「すでに庁内で見直しているの必要なし」と問題にしませんでした。

市民派ネット 2月(3月)議会報告& 意見交換の集い

市内3箇所で開催～

4月24日(日)10:00～

・東生涯学習センター地階(第一会議室)

5月7日(土)14:00～

・西南図書館(会議室2)

5月8日(日)14:00～「原発を考える集い」

・グリーンホール1F(大会議室)

今年度予算の特徴と課題を報告し、みなさんと忌憚のない意見交換を行いたいと思います。お気軽にお立ち寄りください。（5月8日は「原発を考える集い」です）

参加費
無料

この通信は政務調査費で発行しています。